

区議会議員

吉田ゆみこ

区議会レポート

〒142-0043品川区二葉1-10-11 TEL03-5751-7105/FAX03-5751-7106
mail:shinagawa@seikatsusha.net URL:https://shinagawa.seikatsusha.me
吉田ゆみこHP:https://yoshidayumiko.seikatsusha.me



吉田ゆみこプロフィール



会派「しながわ未来」、文教委員会・副委員長、災害・環境対策特別委員会、廃棄物減量等推進審議会委員、区議会だより広報委員・副委員長

吉田ゆみこHP



2023年品川区議会第3回定例会には、この状況に不安を覚えた区会議員たちが、この状況下での秋の現行保険証廃止に、多くの方たちが不安を覚えるのは当然です。

吉田ゆみこは、「すべての社会保障は個人単位であるべき」と主張しています。現行の健康保険制度では、健康保険証は個人単位で配布されていますが、制度は「世帯単位」です。この点は改善されるべきであり、社会保障の個人化などの課題解決には個人情報のデジタル化もこうした視点からは有効だと思いますが、他の個人情報と結び付けられることは賛成できません。

国は2024年秋に現行の紙の健康保険証を廃止し、マイナンバーカードと一体化することを目指しています。しかし現在、マイナンバーカードを使ったサービスで公金受取口座で他人の銀行口座を誤ってひも付けされたトラブル続出です。マイナ保険証を提示したのにカードリーダーが適切に読み取らず、結局紙の保険証を使つたという事例が品川区でも起きています。この状況下での秋の現行保険証廃止に、多くの方たちが不安を覚えるのは当然です。

民の方から2件の請願が提出されました。吉田ゆみこは最終本会議で、会派を代表して「『健康保険証の廃止を延期し、今の健康保険証の存続を求める意見書』の提出を求める請願」に対し賛成討論を行いました。本請願は、付託された厚生委員会では賛成多数を得たものの、残念ながら最終本会議では賛成少数となり、意見書提出には至りませんでした。

諸課題の解決と「デジタル弱者」への充分な配慮無くして現行の保険証を廃止することは反対です。一方で、吉田ゆみこは「すべての社会保障は個人単位であるべき」と主張しています。

区内で進む武藏小山駅前の再開発や放射二号線道路計画事業について、現状確認のため同事業の現場を歩く「見学ツアー」に参加。写真は道路計画の予定地に含まれる「星薬科大学」創設者「星一(はじめ)氏」の銅像前で。同大学の薬草園は、道路計画実現の際にはなくなり、その結果、薬科大学を名乗れなくなるという。(2023年11月18日)



区政報告遊説
応援に駆けつけてくれた仲間と共に「二十歳の集いの日」に大井町駅頭で、区政報告を実施。通りかかる二十歳の皆さんに向けては区政や区議会の活動をご報告するとともに、区政へ関心を持っていたとき、若者の立場でのご意見を求めた。併せて元旦に起こった能登半島地震や羽田空港での衝突事故の現状も報告。(2024年1月8日)



マイナ保険証は徹底したシステム構築を!

「私たち生きるために政治」へ区議会議員吉田ゆみこは、市民が自治する品川のまちにするために、政策提案を続けます。